

こどもミュージアムプロジェクト 会員証


社会福祉法人親の家様



貴社は、当協会の会員である事を証明致します
やさしさでつながり合える仲間を、また、世のため人
のために出来る事を精一杯取り組み、お互いに応援し
合える仲間を、これからも増やしましょう！

入会月： 令和6年11月

一般社団法人こどもミュージアムプロジェクト協会

こども 
ミュージアム
プロジェクト

こども 
ミュージアム
プロジェクト

このトラックを
運転する。
父ちゃん
頑張らずに
いられない。



こども達の絵でラッピングした
「こどもミュージアムトラック」が
日本中にあふれたら...
乗る人も、見る人も、みんな
心がちよっと、やわらかくなる。



<http://kodomo-museum.jp/>

「なんとかして、危険運転・交通事故を無くしたい…」

トラック運転士の願いから生まれたトラック

こどもミュージアムトラック

こども達の絵で
トラックを
ラッピング!

私達トラック運転士にとって、交通事故は最も辛く、苦しく、しかし絶対に目をそむけられない問題です。安全のために様々な取り組みを続けていますが、管理体制やIT機器での安全対策で万全を期しても、どうしても限界があります。運転士の心に「ゆとり」や「優しい気持ち」が無ければ事故は無くならない、そう思い至りました。そんな時、一人の運転士が自分の子供の絵をダッシュボードに飾っているのが目にとまりました。子供が一生懸命描いたものは真っ直ぐに心に届く。そう気づいた瞬間でした。全ての人々に子供達の絵とメッセージを感じてもらえる場を作りたい。そんな思いから、子供達の絵でトラックをラッピングするというアイデアが生まれました。それが「こどもミュージアムトラック」です。

「日本中にこどもミュージアムトラックを走らせたい…」

私達は、そんな夢を見えています。

こどもミュージアムトラックにすると…


- 運転士の運転が優しくなります。
- 後ろを走る車の運転が優しくなります。
- 運転士がトラックをもっと大事にするようになります。
- サービスエリアでいろんな人から声をかけられます。
- その他お取引様からも声をかけられます。
- トラックを見た全ての人の心に「優しい気持ち」が生まれます。



どんな人でも、本当は誰でも持っている「やさしさ」。その「やさしさ」が繋がり合うことで、また新たな「やさしさ」が生まれる。

「こどもミュージアムプロジェクト」は、そんな場や出逢いをたくさん作る事ができると確信しています。



こども 
ミュージアム
プロジェクト

「こどもミュージアムプロジェクト」に参加しませんか？
トラックだけでなく、協賛などいくつかの参加方法があります。
詳しくはホームページを御覧ください。

一般社団法人こどもミュージアムプロジェクト協会
(国際CSV事業部)

〒567-0863 大阪府茨木市沢良宜東町6-11 2F
電話: 072-646-6013 E-mail: m.gotou@kodomo-museum.jp
<http://kodomo-museum.jp/>